

「製造業支援 SaaS 普及協会」設立趣意書

発起人一同

1. 名称

「製造業支援 SaaS 普及協会（SaaS Consortium for Manufacturing Industry）」と称する。
略称は「SCMI」とする。

2. 設立の目的

「製造業に対して適用可能な SaaS 型サービスを提供するサービスベンダ」が、共同でセミナー/Web サイトなどを通して中小製造業者への SaaS 利用推進活動を行い、中小製造業者への ICT の普及を推進することを目的とする。

3. 設立の背景

米国の金融危機に端を発する世界的な経済の混乱は、我が国の経済に対しても極めて深刻な影響を及ぼしている。我が国の中小企業の会社数は約 419.8 万社であり、全会社数の 99.7% を占めており（総務省「平成 18 年事業所・企業統計調査（基幹統計）」より）、我が国の経済の発展は、中小企業がこの長期・深刻化する厳しい経営環境をいかに克服するかにかかっていると見える。

このような状況の下、中小企業においても事務業務等の効率化のみならず、生産性や品質の向上、取引先等との連携、顧客満足度の向上等に向けた ICT の効果的な利活用が、競争力強化のために必要不可欠である。

しかし、現実には「中小企業においては、資金や人材などの経営資源が限られているとともに、IT に関する具体的な知識が不足がちなことから、IT を利用しにくい状況に置かれている。」（中小企業庁「中小企業白書（2009 年版）」より）状況である。

これらの解決策の一つとして、SaaS（Software as a Service）が注目されたが、その多くはサービスを提供する側の視点で語られ、本来まず考えなければならない利用者側の視点が不足しており、未だ中小企業には浸透していない状況である。

本コンソーシアムは実際にサービスを利用する中小企業側の視点に立つことを第一に捉え、中小企業に有効な SaaS サービスの提供とその利活用を推進することにより、中小企業の発展に寄与するものである。

4. 活動の概要

- （1）参加企業のサービス紹介等を行うポータルサイトの運営
- （2）製造業向けセミナーの開催
- （3）定期的な総会の開催

以上